

「こまさんさい&MEGAMAN研」開催!

こまさんがフェスティバルの関連イベント「こまさんさい2026」に「MEGAMAN研」が今春も開催されました。3月7日(土)・8日(日)、毎年帯屋町商店街を中心に開催されている「土佐のおきやく」イベントの一環として開催された「こまさんさい」では、高知まんがBASEにて恒例の体験コーナーが設けられました。参加者はまんがを題材に、缶バッジやカード、カレンダーを制作しました。

また、4月25日(土)・26日(日)の2日間、わたって「MEGAMAN研」がかかるほーとで開催されました。MEGAMAN研はまんがに関する様々な相談やイラストの体験ができる、初心者歓迎! 参加費無料の部活のようなイベントです。今回のMEGAMAN研も部活動さながら、アットホームな雰囲気と和気あいあいとした盛り上がりを見せていました。

今回のMEGAMAN研は10月に開催予定です。これからまんがを描いてみたいという方、一人でまんがを描いていてもモチベーションが上がらなくて悩んでいる方、ぜひ一度ご参加ください!

行事案内 INFORMATION

「プレまんさい」展(仮)

10月31日、11月1日に開催予定の「まんさい」こまさんがフェスティバルの応援企画として、「プレまんさい」展(仮)を開催します。展示のメインは、2006年から続く「億三千万人のまんが論」コーナーに寄せられた、あの有名人や、あのまんが家が「あなたの人生に影響を与えたまんが」のタイトルとそのまんがのイラスト、作品が好きな理由などに答えたアンケート。そのほか、過去のポスター、ゲストの色紙やゲストに関係するお宝なども展示します。展示期間内には、まんさい実行委員によるワークショップを数回開催する予定です。

この展示の来場者のみを対象とする、まんさい本番の特典も検討中。ワークショップの内容や来場者特典は、決定次第まんが館ホームページ等で順次公開していきます。

まんさい本番を思いっきり楽しむために、ぜひお来場ください。

開催期間 ● 2026年9月10日(木)~9月27日(日)
 9月14日(月)は休館
 開催場所 ● 横山隆一記念まんが館企画展示室
 開催時間 ● 9:00~18:00
 観覧料 ● 無料
 主催 ● 高知市 横山隆一記念まんが館
 こうちまんがフェスティバル実行委員会
 主管 ● 公益財団法人高知市文化振興事業団

行事案内 INFORMATION

ミニテーマ展示コーナー「絵はがきコレクションで日本旅行」

まんが館の4階常設展示室にミニテーマ展示コーナーを設けています。不定期に展示替えを行っていますが、今回は6月からの展示「絵はがきコレクションで日本旅行」を紹介いたします。

横山隆一は、漫画集団の旅行、講演旅行、接待旅行など、日本各地に出かけています。各地を象徴する旅行のお土産といえば、やはり絵はがきが多いのではないのでしょうか。隆一は珍コレクションとして各地の石や葉っぱなどを集めるのと同時に、絵はがきも購入して集めていたのではないかと思います。

絵はがきのコレクションはざっと4,000枚! この中から選りすぐり、「北海道・東北篇」「関東篇」「中部篇」「近畿篇」「中国・四国篇」「九州篇」と6回に分けて日本各地を絵はがきで旅行してみたいと思います。

トピックス TOPICS

出前講座はじまりました

まんが館では令和8年度より、高知市が開催している「あなたに届け隊 出前講座」に参加しています。

これは、市民の皆さんのもとに出向き、暮らしに役立つ情報や、市の取り組みなどについてお伝えし、皆さんのご意見を聞かせていただくことを目的とした講座です。講座タイトルは「まんが」のこと知りたくなさ〜い!。

「高知市出身の歴史的偉人!? 横山隆一のことを学びながら、世の中の『まんが』への興味を深めていきます」という謳い文句で、まんが館のこと、横山隆一のことを知ってもらおうきっかけになればと思っています。

小学校の社会教育、児童クラブ、地域の集まりやサークル、グループでの勉強会など、皆さんのご利用をお待ちしています。

開催時間 ● 休館日以外の9:00~17:00
 目安時間 ● 45分
 申し込み ● 1か月前までに高知市・広聴広報課まで
 休館日 ● 月曜日(祝日・振替休日の場合は開館)

フクちゃん 横山隆一 (1963年)



特別展 **永井秀幸**
とびだす! ふしぎな3Dアートの世界



2026年7月18日(土)~8月30日(日)
 9:00~17:30 (最終入館 17:00) 毎週月曜日は休館 (7月20日(月)は祝日)

会場 ● 横山隆一記念まんが館
 高知市九反田2-1 高知市文化プラザかるぼーと内 TEL:088-883-5029

入場料 ● 大人:1,000円(800円) / 大・専・高:800円(600円)
 小学生:500円(300円) / 未就学児は無料

アメリカ、イギリス、中国など海外メディアにも取り上げられ、世界的に注目を集めている永井秀幸さん。関西・大阪を拠点に活動し、2012年よりスケッチブックから立体的に飛び出し、見える独自の3Dアートの制作を始めました。

鉛筆で描かれた平面のイラストが、見る角度によって立体的に見えてくる不思議な表現は、驚きや発見、そしてエンターテインメント性を感じさせます。絵本作家としても活動する永井さんの作品世界は、シンプルながら生み出される独創性と遊び心にあふれています。

本展では、70点以上の3Dアート作品をご紹介します。また、開催地である高知の特徴をテーマに永井さんが描き下ろした新作3Dアート作品も展示される予定です。企画展を通して作者と鑑賞者、そして鑑賞者同士のあいだに新たなコミュニケーションが生まれる場となることを目指し、3Dアートの魅力をご賞いただけます。

開催期間 ● 2026年7月18日(土)~8月30日(日)
 場所 ● 横山隆一記念まんが館 企画展示室
 時間 ● 9:00~17:30 (最終入館17:00) (まんが館の開館時間は9:00~18:00)
 休館日 ● 月曜日 ただし7月20日(月・祝)は開館
 観覧料 ● 一般 1,000円(800円)
 大学生・専門学校生・高校生・中学生 800円(600円)
 小学生 500円(300円)
 未就学児 無料
 ※ ()内は前売り料金 ※ 高齢者割引等有
 ※ 企画展の観覧者は常設展示を割引料金(250円)で観覧できます

主催 ● 高知市 横山隆一記念まんが館 KUTVテレビ高知
 主管 ● 公益財団法人高知市文化振興事業団
 企画・制作 ● 東映株式会社

館のご案内

開館時間 9:00~18:00
 休館日 毎週月曜日(祝日・振替休日の場合は開館)
 年末年始(12月28日~1月4日)

常設展示観覧料
 一般510円
 団体(20名以上)400円・65歳以上250円・高校生以下無料
 身体障害者手帳(1,2級)、療育手帳及び精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方とその介護者(1名)は250円

お問い合わせ先
 〒781-9529 高知市九反田2-1
 高知市文化プラザかるぼーと内
 横山隆一記念まんが館
 TEL:088-883-5029
 FAX:088-883-5049
 URL:https://www.kfca.jp/mangakan/
 E-mail:mangakan@kfca.jp



横山隆一記念まんが館へは、高知市文化プラザかるぼーと3階の入口よりご入場ください。

新着図書(2026年1月~4月)

- 高知出身まんが家 『勇魔の王国』1~3巻 大黒泰宏
 - 『りえさん手帖6 長くおばさんでいこう編』 西原理恵子
 - オススメピックアップ! 『魔男のイチ』1~7巻 宇佐崎しる(作画) 西修(原作)
 - 『本なら売るほど』1~2巻 児島青
 - 『邪神の弁当屋さん』1~3巻 イシコ
- その他、続々入荷中!

7ク話内

また高知が沸くニュースが飛び込んできました。2028年のNHK大河ドラマ、主人公は「ジョン万」。

朝ドラの「らんまん」(2023年)「あんぱん」(2025年)ときて、次はジョン万。6年の間に3作も高知に關係する人物が取り上げられるなんて、快挙だ。しかも、まさかの「らんまん」つながり。よし、次は横山隆一だ! 2029年は、生誕120年。ぼちぼち、歴史上の人物と言えなくもない。大河ドラマ、日本の漫画の礎を創った男横山隆一物語「漫談」とか、横山隆一を中心に鎌倉文士の交流を描く「燦燦」とか…。NHKさん、いかがでしょうか。(花)

行事案内
INFORMATION

第22回 まんがの日 記念

4コマまんが大賞 作品募集中

「フクちゃん」を代表作とする横山隆一が4コマまんがの名手であったことや、ストーリーまんがが全盛の時代に「起承転結」を基本とする4コマまんがの良さを見直していこうという趣旨のもと、やなせたかしさんのご支援をいただいで始まったこの賞も22回目を迎え、現在作品を募集中です。審査は高知出身のまんが家、矢野徳さん、くさか里樹さんが務めます。みなさんの力作をお待ちしております。

部門	一般部門（中学生以上）・ジュニア部門（小学生以下） *フロ・アマ不問
応募規定	・白黒またはカラーの4コマまんが（肉筆原稿） ・用紙：B4判(横25.7cm×縦36.4cm)の市販のケント紙、画用紙、まんが用原稿用紙など ・作品：横10cm×縦32cmの「縦4コマ」形式 ・自作の未発表作品に限る ・1人につき3点以内、用紙1枚につき1点 ・A1の使用や共同作品は不可 *詳細はまんが館ホームページをご覧ください。
締切	9月4日(金) 消印有効
発表	10月下旬 まんが館ホームページ・館報「FUKU-FUKU」でも発表
表彰式	12月開催予定の「入賞作品展」開催中に実施予定

《賞金・記念品》

賞(点数)	一般部門	ジュニア部門
フクちゃん大賞(1点)	賞状・賞金 50万円	賞状・図書カード2万円
やなせうさぎ賞(1点)	賞状・賞金 10万円	賞状・図書カード1万円
高知市長賞(1点)	賞状・賞金 5万円	賞状・図書カード1万円
よさこい賞(3点)	賞状・賞金 各3万円	賞状・図書カード各5千円
学校賞(2校)	-	賞状・トロフィー

応募・お問い合わせ先
〒781-9529 高知市九反田2-1-1
高知市文化プラザかるぼーと内 横山隆一 記念まんが館
TEL:0888-8883150029
FAX:0888-8883150049
URL:https://www.kfca.jp/mangakan/

行事案内
INFORMATION

教員のための 博物館の日 in 横山隆一記念まんが館

「教員のための博物館の日」は、教職員の方に、博物館には授業に役立つ学習資源があるということを知ってもらうこと、国立科学博物館が始めたイベントです。横山隆一記念まんが館では今回で5回目の開催となります。横山隆一記念まんが館では、対象の方の常設展観覧料が無料になります。また、事前に申し込まれた方向けに11時より、40分程度の解説を行います。教員の長時間勤務が毎年のように報道され、先生は日々忙しく、ゆとり息をつく間もない状況なのではないかと感じております。「学習のため」「授業のため」といった堅苦しいことはひとまず置いて、まずは気軽に、まんが館にお越しになってみてはいかがでしょうか。

開催日 ● 2026年8月15日(土)
終日 自由観覧
11:00~11:40 解説
対象 ● 幼保・小・中・高・特別支援学校の教職員・教員を目指す学生と同伴家族

行事案内
INFORMATION

2026夏休みまんが体験イベント 「めざせ！まんが職人」

夏休みの小学生対象の大人気まんが体験イベント「めざせ！まんが職人」を今年も開催！ガブッと勢いよく動く「まんががぶりん恐竜」や、箱を動物園や水族館に見立てて動物や想像上の生き物を描く「まんが動物園」や「まんが水族館」、ミニ植木鉢で作る「まんが風鈴」のほか、「まんが石けん」「まんが万華鏡」など6つのコースからひとつ選んで工作に挑戦しよう！

タイトル	開催日	講師
まんががぶりん恐竜をつくろう！	8月1日(土)	おかもとあつし先生
まんが万華鏡をつくろう！	8月2日(日)	中西奈穂子先生
まんが風鈴をつくろう！	8月4日(火)	小笠原まき先生
まんが動物園をつくろう！	8月5日(水)	岩神義宏先生
まんが水族館をつくろう！	8月7日(金)	山北三砂子先生
まんが石けんをつくろう！	8月8日(土)	高橋昌美先生

開催場所 ● 横山隆一記念まんが館 まんがライブラリー2
対象 ● 小学生
定員 ● 各コース30名
参加費 ● 500円(材料費含む)

申し込みフォームから、①希望コース番号②児童氏名③ふりがな④学校名⑤学年⑥メールアドレス⑦日中連絡が取れる電話番号を入力の上、お申し込みください。定員を超えた場合は抽選により参加者を決定しますので予めご了承ください。



行事案内
INFORMATION

横山隆一没後25年追悼記念 「随筆をかく 鎌倉通信より」

横山隆一の晩年の随筆「鎌倉通信」は、地元高知に向けて鎌倉から出したお便りのようなものです。高知新聞社の協力を得て、全248回のうち42回分の当時の記事を、大型のパネルで企画展示室、常設展示室に配置し、記事の内容に関連する収蔵品及び資料で、隆一の交友関係やエピソードを辿っています。

今回の企画展に合わせて、新たに横山家より関連資料の寄贈をいただきました。その一部を企画展でご紹介しています。

36回「北大路魯山人」に登場する魯山人と隆一の合作絵皿は、隆一の描いた絵に魯山人が上から描き足すというエピソードがあり、焼きあがったものを隆一は気に入らず、押し入れにしまってしまったとのこと。サインは「隆一」と魯山人の「ロー」が入っている、今となっては貴重な一品です。

46回「東西巨匠」に登場する映画撮影資料は、映画監督・溝口健二が小説家・吉川英治の「新平家物語」の映画撮影を調べた資料です。これはのちに川口松太郎の「休さんの門」「休さんの道」の挿絵を隆一が描く時大変参考になったそうです。

その他の今回紹介しきれなかった寄贈資料は、また別の機会に展示していきたいと思っております。

開催期間 ● 開催中～6月21日(日)まで
時間 ● 10:00～17:00
観覧料 ● 一般600円(480円)、高校生以下無料
※常設展と共通チケット
※()内は団体(20名以上)
※65歳以上の方及び身体障害者手帳(1,2級)、療育手帳及び精神障害者保険福祉手帳をお持ちの方とその介護者1名は半額料金

休館日 ● 月曜日
主催 ● 高知市 横山隆一記念まんが館
管 ● 公益財団法人高知市文化振興事業団
力 ● 高知新聞社

行事報告
REPORT

子ども音楽会に参加しました！

3月8日(日)に四国銀行ホールで開催された「かるぼーとこども音楽会」に、まんが館からフクちゃんとしおりづくりのワークショップで参加しました。

開場時間になると、子どもたちやご家族をフクちゃんがお出迎え。演奏の休憩時間にはホール入口で一緒に写真撮影をしたり、楽しくふれ合う様子が見られました。さらにアンコールの演奏ではステージにも登場し曲に合わせて手拍子をするなど会場を盛り上げました。

オリジナルのしおりを作るワークショップには、休憩時間や終演後あわせて48人もの子どもたちが参加。自分で描いたイラストに好きな色のリボンを組み合わせて、世界にひとつだけのしおりを完成させていました。短い時間のなか集中して制作し、笑顔で帰っていく子どもたちの様子が印象的でした。



会場写真

3月8日(日)に四国銀行ホールで開催された「かるぼーとこども音楽会」に、まんが館からフクちゃんとしおりづくりのワークショップで参加しました。

開場時間になると、子どもたちやご家族をフクちゃんがお出迎え。演奏の休憩時間にはホール入口で一緒に写真撮影をしたり、楽しくふれ合う様子が見られました。さらにアンコールの演奏ではステージにも登場し曲に合わせて手拍子をするなど会場を盛り上げました。

オリジナルのしおりを作るワークショップには、休憩時間や終演後あわせて48人もの子どもたちが参加。自分で描いたイラストに好きな色のリボンを組み合わせて、世界にひとつだけのしおりを完成させていました。短い時間のなか集中して制作し、笑顔で帰っていく子どもたちの様子が印象的でした。



行事報告
REPORT

「まんがの漫画」まんが展「2026」高知漫画集団・高知漫画グループの会合同作品展

高知漫画集団と高知漫画グループくじらの会による合同作品展「まんが・漫画・マンガ展！2026」を2月末から3月にかけて開催しました。「まんが・漫画・マンガ展！」は地元高知に根付いた活動を続けている両グループの活動紹介や新作発表の場として毎年開催されていて、今回で23回目(合同では21回目)となります。

「楽しい乗り物」をテーマにミニチュア作品を制作する合作ジオラマと、「乗り物」をテーマとして描かれた合同競作のほか、「アイデアをもとに生成AIを駆使して創作した作品、日本初の女性首相や令和に活躍した高知出身の著名人をテーマにして情勢を捉えた1コマ漫画作品といった、各々の得意分野で表現された、挑戦的でウィットに富んだ作品が、平面から立体までさまざま並びました。

また、グループ外から応募いただいた「交流コーナー」には数十ページにも及ぶ長編を含む9点の作品が寄せられたほか、「まんが体験イベント」「子どもまんが教室」も開催。そして会期中の土曜日・日曜日に行われた恒例の「チャリティー似顔絵コーナー」には、「土佐のおきゃく」が開催中だったということもあり、県内外から訪れた多くの方がまんが館にもお立ち寄りくださったようで、大いにぎわっていました。

集まった募金は高知こども図書館様へ寄付させていただきます。みなさまご協力いただきました。ありがとうございました！

